

Nothing、Vのグローバルブランドアンバサダー就任と、新フラッグシップ「Headphone (1) Pro」を発表

世界的アーティストVを起用した、「Headphone (1) Pro」をはじめとするNothingオーディオ製品の新キャンペーンがスタート。



ロンドンを拠点とするコンシューマー・テクノロジー・ブランド[Nothing](#)は、本日9月29日(火)、世界的に活躍するグループBTSのVを、新たなグローバルブランドアンバサダーに迎えることを発表しました。

今回の就任に合わせ、Nothing史上最高のオーディオ体験を提供する新フラッグシップヘッドホン「Headphone (1) Pro」を発表。Vを起用したグローバルキャンペーンもスタートします。

■ VがNothingのグローバルブランドアンバサダーに就任

Dorothea Sing Zhangがソウルで撮影したキャンペーンビジュアルは、完成した作品だけでなく、そこに至るまでの試行錯誤や挑戦など、クリエイティブなプロセスそのものにフォーカスしています。音楽やカルチャーに独自の影響を与え続けるVのクリエイティビティと、デザインを起点にテクノロジーを追求するNothing。両者に共通する自由な発想と探求心、そして技術へのこだわりを表現しています。

今回のパートナーシップは、次世代の音楽やカルチャーを創造するアーティストやクリエイターとの共創をさらに広げるものです。Nothingは2026年春、Charli xcxをグローバルブランドアンバサダーとして迎え、夏にはクラブシーンやカルチャーを支援する新たな取り組みとして「Club Nothing」を立ち上げました。こうした活動を通じて、Nothingはデザインとテクノロジー、音楽、カルチャーが交差する新たな領域をアーティストやクリエイターと一緒に切り拓いていきます。

Vは次のようにコメントしています。

「Nothingとともに、この新たな挑戦を始められることに大変興奮しています。Headphone (1) Proは、クリエイティブな表現者のためのプロダクトです。これからの未来をNothingとともに歩んでいくことを楽しみにしています。」

Nothing CEO カール・ペイは、次のように述べています。

「Vには、恐れることなく新しいことに挑戦する姿勢があります。さまざまなサウンドやスタイルを追求し、既存の型にとらわれることなく、自らのクリエイティブな感覚を信じています。それこそが、Headphone (1) Proで表現したかったことです。」

Headphone (1) Proは、日々のリスニングをもっと自由に、自分らしく楽しめるように開発しました。次世代のクリエイターに向けて、より優れた技術と体験を追求していく上で、Vはまさに最適なパートナーです。」

■ 日常のリスニングから、プロレベルの音楽体験まで

Headphone (1) Proは、Nothing史上最も先進的なオーディオ製品です。洗練されたデザイン、細部までこだわったサウンド、そして自分好みにカスタマイズできるリスニング体験。すべてを兼ね備えた究極のヘッドホンです。

フルレンジ40mmダイナミックドライバー、プレジジョンダイナミックドライバー、高音域用xMEMSツイーターからなる独自のトリプルドライバーアーキテクチャーを採用。20Hz～40kHzの超広帯域にわたり、細部までクリアで、没入感のあるサウンドを届けます。

一般的なヘッドホンは、スタジオでの制作か日常のリスニングか、いずれかのために設計されることが多いです。一方、Headphone (1) Proはその境界を越え、スタジオクオリティのサウンドとNothingならではのデザインをひとつにしました。

■ メトロポリス・スタジオと共同でチューニング

Headphone (1) Proはプロスタジオでも使われる「Flat EQ」を搭載。サウンドのチェックや制作、ミキシングのために、ニュートラルなサウンドを実現する新しい「Flat EQ」は、世界的に有名なメトロポリス・スタジオがチューニングしています。

メトロポリス・スタジオの「スタジオB」でのリスニング体験を再現したダイナミック空間オーディオモード「スタジオB」に加え、英国の音楽からインスピレーションを得た5種類のカスタムEQプロファイルも用意しています。

■ 没入感のあるサウンドと快適な装着感

リアルタイムで周囲の環境に適応する、Nothing史上最高性能のアダプティブアクティブノイズキャンセリング(ANC)を搭載。10マイクシステムにより、風の強い環境や交通量の多い場所でも、周囲の雑音をより正確に低減します。

イヤerpッドも新たに設計し、内部に8mmのシリコン製遮音隔壁を採用。密閉性を高め、より優れたノイズコントロールを実現しています。

Nothingならではのシースルーデザインをさらに進化させました。左右のイヤercップには、耐衝撃・耐傷性に優れた強化ガラスを使用し、ガラス越しにトリプルドライバーアーキテクチャーの一部が見えるようになっています。アルミニウムとチタンを組み合わせることで、耐久性とプレミアムな質感を保ちながら軽量化を実現しました。

幅広のヘッドバンドと厚みのあるヘッドパッドによって重量をバランスよく分散し、長時間でも快適な装着感を実現。本体重量は327gで、スチール製アームをチタンに変更し、内部構造を再設計することで軽量化しています。

ANCオフ時には最大68時間の再生が可能。急速充電に加え、IP52規格に準拠した防塵・防滴性能を備えています。

■ 販売情報・価格

Headphone (1) Proは、ブラック、ホワイトの2色展開

¥64,800(税込)

2026年9月29日(火)よりnothing.techおよび販売パートナーにて販売開始

(販売パートナーの販売情報・価格の詳細は各ウェブサイトなどでご確認ください)

*Headphone (1) Proの画像とビデオおよび製品ガイドは、こちらのHeadphone (1) Pro [メディアキット](#)をご覧ください。

**Headphone (1) Proの製品仕様と機能の詳細は、nothing.techでご確認いただけます。最新情報を常にチェックするには、Nothing Japanの[X](#)をフォローしてください。

Vについて

V (Kim Taehyung) は、世界的に活躍するグループ BTS のメンバーであり、韓国出身のシンガー、ソングライターです。印象的な低音ボイスと独自の表現力で知られ、グループでの活動に加え、ソロアーティストとしても幅広く活動しています。

ソロ楽曲には「Stigma」「Singularity」「Inner Child」のほか、自ら制作に参加した「4 O'CLOCK」「Scenery」「Winter Bear」「Blue & Grey」「Snow Flower」などがあります。また、韓国ドラマ『花郎くファラン>』『梨泰院クラス』『その年、私たちは』のオリジナルサウンドトラックにも参加しています。

2023年にリリースした初のソロアルバム『Layover』はBillboard 200で2位を記録。2024年にはデジタルシングル「FRI(END)S」を発表し、同年12月にはBing Crosbyとの「White Christmas (with V of BTS)」をリリースしました。音楽だけでなく、その独自のスタイルでも世界的な注目を集めています。

Nothingについて

Nothingはロンドンを拠点とするコンシューマー・テクノロジー企業です。現状に疑問を持ち、既存概念に挑戦したいと考える世代のために、テクノロジーをつくっています。私たちのミッションは、テクノロジーを再び楽しいものにすること。そして、ルックも、サウンドも、体験もほかとは違う受賞歴のあるプロダクトを通じて、自己表現を後押しすることです。革新的なクリエイティビティを原動力に、Nothingは現在、世界で最も成長しているスマートフォンおよびコンシューマーオーディオブランドであり、過去10年で唯一の成長し続けている新しいスマートフォンブランドです。11,000人のコミュニティ投資家と、世界有数の投資家からの4億5,000万ドル超の資金調達に支えられ、Nothingは文化、創造性、そしてコミュニティによって形づくられる次世代のパーソナルテクノロジーを再定義しています。